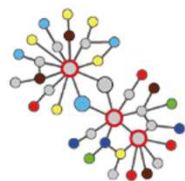


# 未来のビジネスを考える!

～ 社会課題 × Technology × Business ～

一万年後の地球をあきらめない  
～ 自然資本を豊かにしながら  
豊かな暮らしを実現する～



Sunlit Seedlings

2021年12月24日

# 会社概要

会社名	サンリット・シードリングス株式会社
所在地	京都市左京区吉田本町36番地1 京都大学国際科学イノベーション棟104
研究所	滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学BKCインキュベータ204
設立	令和2年1月15日

## メンバー

創業者/CSO	東樹 宏和 京都大学 准教授 (博士/理学)
代表者/CEO	小野 曜 (弁理士)
取締役/CFO	改森 由紀子
研究開発部長	石川 奏太 (博士/理学)

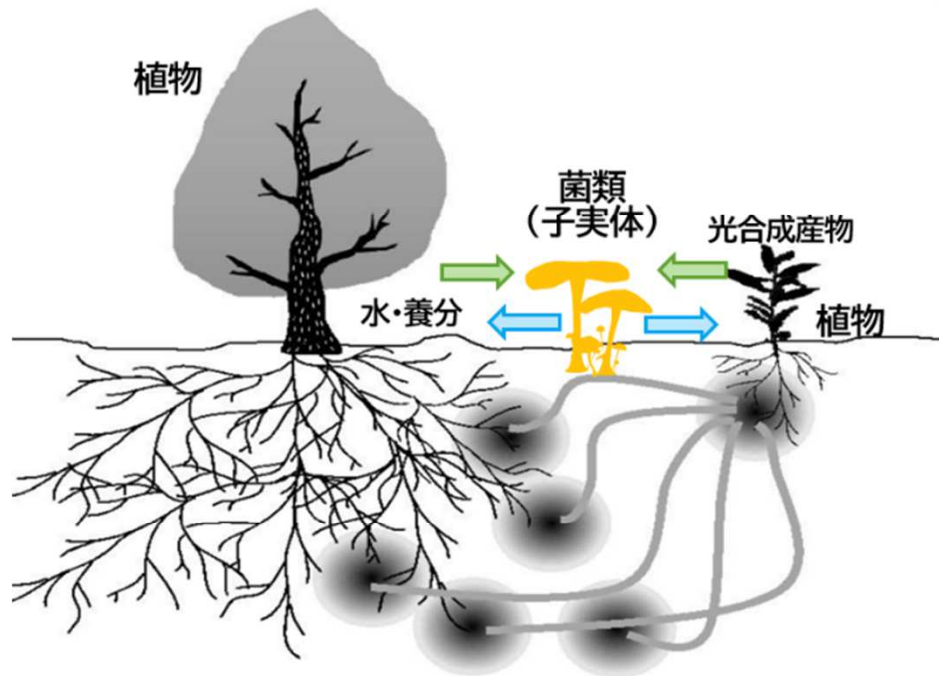


# シーズ技術と設立理念

## 植物—微生物共生ネットワークの解明

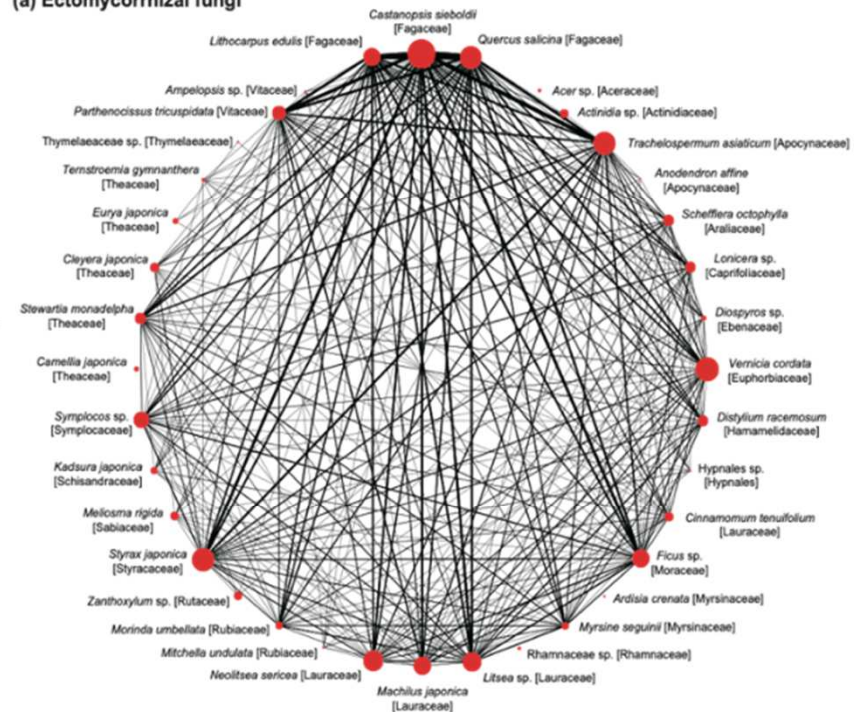
植物と微生物（菌類）との“見えない”共生ネットワーク

外生菌根菌とのネットワークから見た植物種同士の相性



東樹准教授の研究成果の京都大学プレスリリースの図をベースに加工  
プレスリリース出典：[https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/embed/jaresearchresearch\\_results2018documents181120\\_101](https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/embed/jaresearchresearch_results2018documents181120_101)

(a) Ectomycorrhizal fungi



Toju et al. (2014) PLoS ONE

1万年後の地球をあきらめない

# 事業紹介～3つの事業領域～

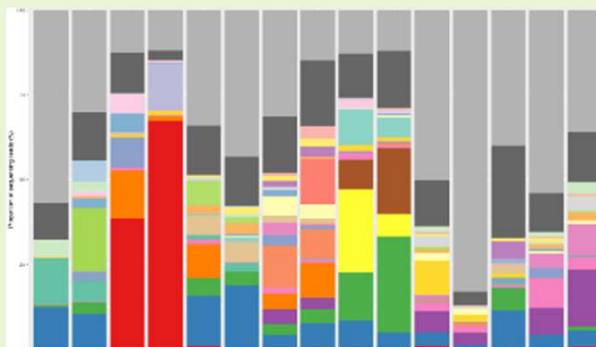
## 情報サービス

生態系の経済価値を最大化、持続可能に利用するための情報提供

### 調査・試料採取

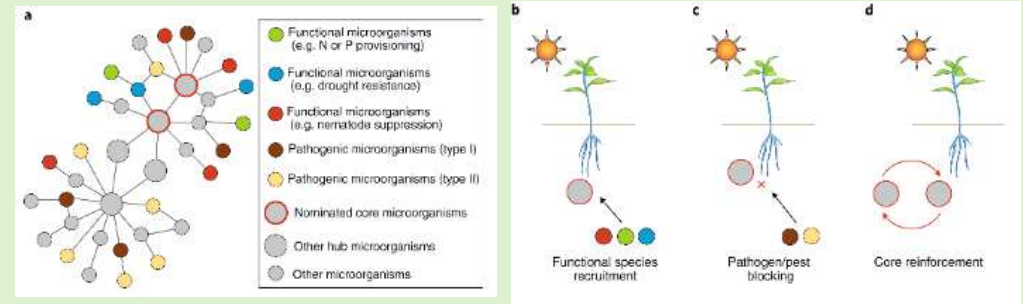


### DNA分析・データ解析



## 技術開発受託

生態系の経済価値を最大化、持続可能に利用するための技術開発



Toju et al (2018) Nature Plantsより

## 土地/地域開発

経済価値を最大化、持続可能に利用できる生態系づくり



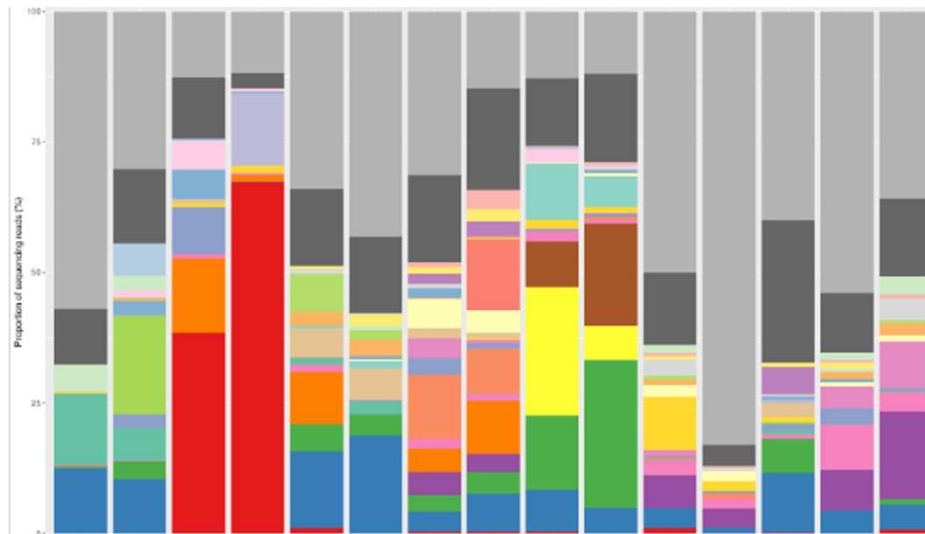
# 事業紹介（情報サービス）

## 事業例

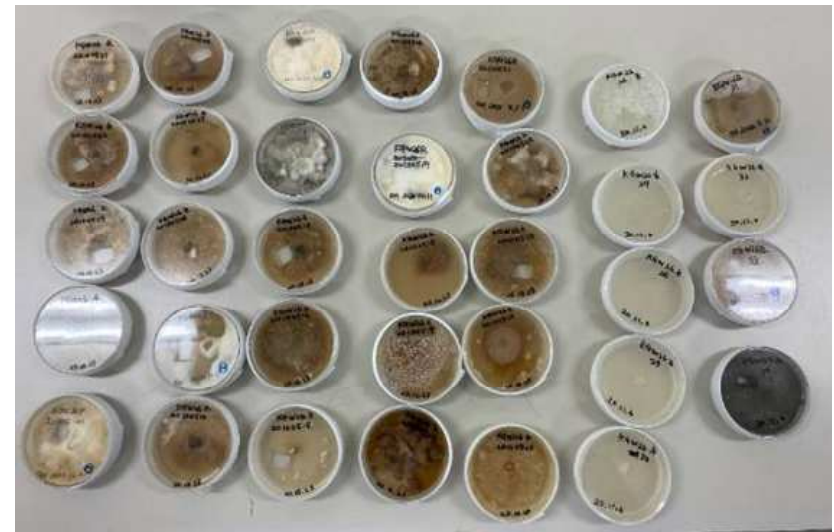
ネギ周年栽培圃場の生物性の解析、評価  
京都産業21 令和2年度「企業の森・産学の森」事業（依頼元・(株)京都農販）



ネギ圃場の生物性（菌類叢）解析



菌類叢を構成する菌類



圃場の生物性（菌類叢）を解析し、収率を左右する菌類を特定  
→圃場の病害リスクを把握  
生物性改善のために利用できる菌類や利用法の知見を提供

# 事業紹介（技術開発受託）

## 事業例

### 成長を強化したネギの苗づくり技術開発

京都産業21令和3年度「企業の森・産学の森」事業（R2年度事業の後続）



左；当社技術適用



当社技術適用なし



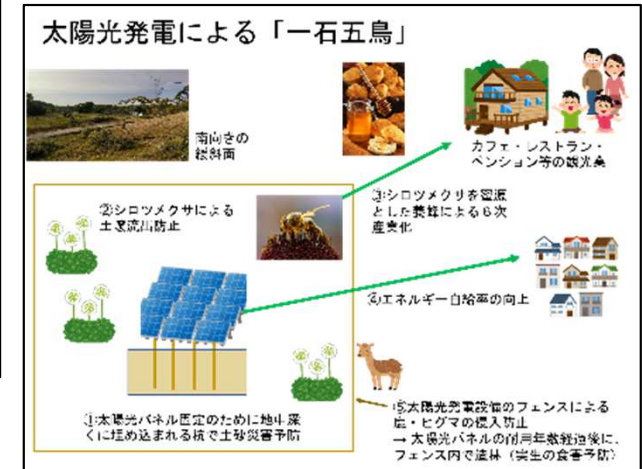
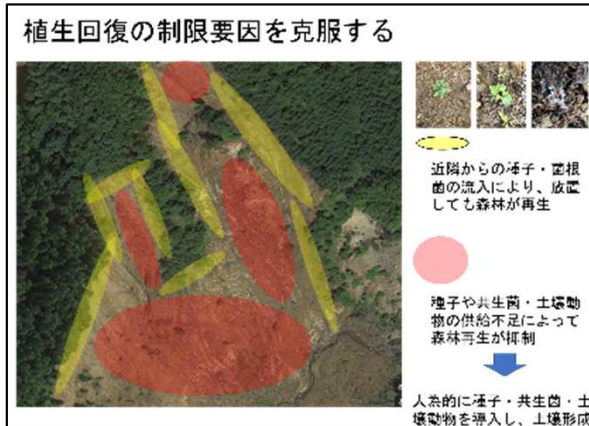
当社技術適用あり

当社技術で選定した菌類使用により  
ネギ苗の収率を大幅改善

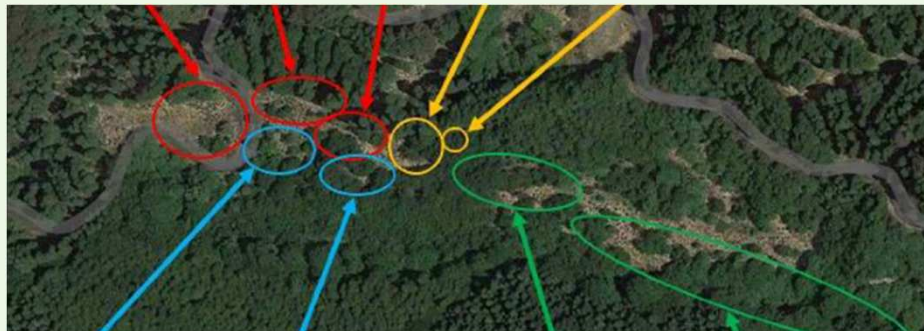
# 事業紹介（生態系リデザイン™）

## 事業例

災害復興への生態系リデザイン™適用@北海道厚真町  
構築・維持コストが低く収益源が多様化された農林生態系づくり



生態系サービス収益化のための生態系リデザイン™適用@岡山県西栗倉村  
“百年の森構想”を持つ自治体での新たな森林収益化事業のための林地設計



BASE 101% NISHIAWAKURA

[https://www.instagram.com/base101\\_nishiwakura/](https://www.instagram.com/base101_nishiwakura/)



# 事業紹介（生態系リデザイン™）

## 事業例

太陽光発電地での生態系の構築・利用事業開発  
生態系保全と両立する太陽光発電事業開発（依頼元(株)ETSホールディングス）



太陽光発電を契機に、価値が低下した生態系を  
“つくり直し”、地域の生態系の価値向上と  
電源の脱炭素（再エネシフト）を実現

2021年6月記者発表、10を超える記事に



そろって会見に臨んだ加藤氏（右）と小野氏

電氣新聞 2021年6月17日掲載

## ETS 太陽光の敷地再生へ

生態系回復京大発ベンチャーと

東北を中心に送電線建設・保守、メガソーラーの施工などを手掛けるETSホールディングス（東京都豊島区、加藤慎章社長）は16日、「サンリット・シードリングス」（京都市、小野曜代表取締役）と太陽光発電所敷地内の植生や生態系の再生事業を開始すると発表した。土壌に生息する微生物の状態を分析し、生態系の価値を高める植生を導き出す。年内のサービス開始を目指す。

同日都内で開いた会合で、理想を語るために今すべきことと、加藤氏は「太陽の状態が自然へ帰ることが重要だ」と強調。小

野氏は「当社の技術を活用することで、地元貢献できる生態系づくりに進めていきたい」と話した。



# 当社コアバリューと今後の展開

## 生態学

多種多様な生物と環境とが  
関わり合う複雑な生態系を  
解き明かす

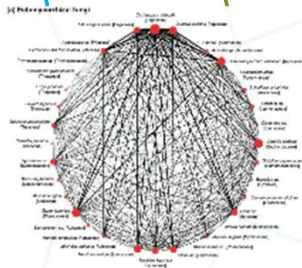
自然観察を原点としつつ、  
様々な手法で生態系を知る  
ためのデータを収集、解析

## DNA分析 情報解析

遺伝情報の解析、  
ビッグデータ分析に  
より、生態系の構造  
や機能を解明

植物成育、有機物分解  
において重要な役割を  
担う菌類の生理生態な  
どを解明

## 菌類学



菌類をターゲットとしたDNA分析結果（ビッグデータ）解析を  
さまざまな事業者様が必要とする具体的な技術にする

世界に通用する日本発の  
“生態系編集” 産業を

Our Vision

**1万年後の地球をあきらめない**



**Sunlit Seedlings 株式会社**

